

CSR・コンプライアンス経営

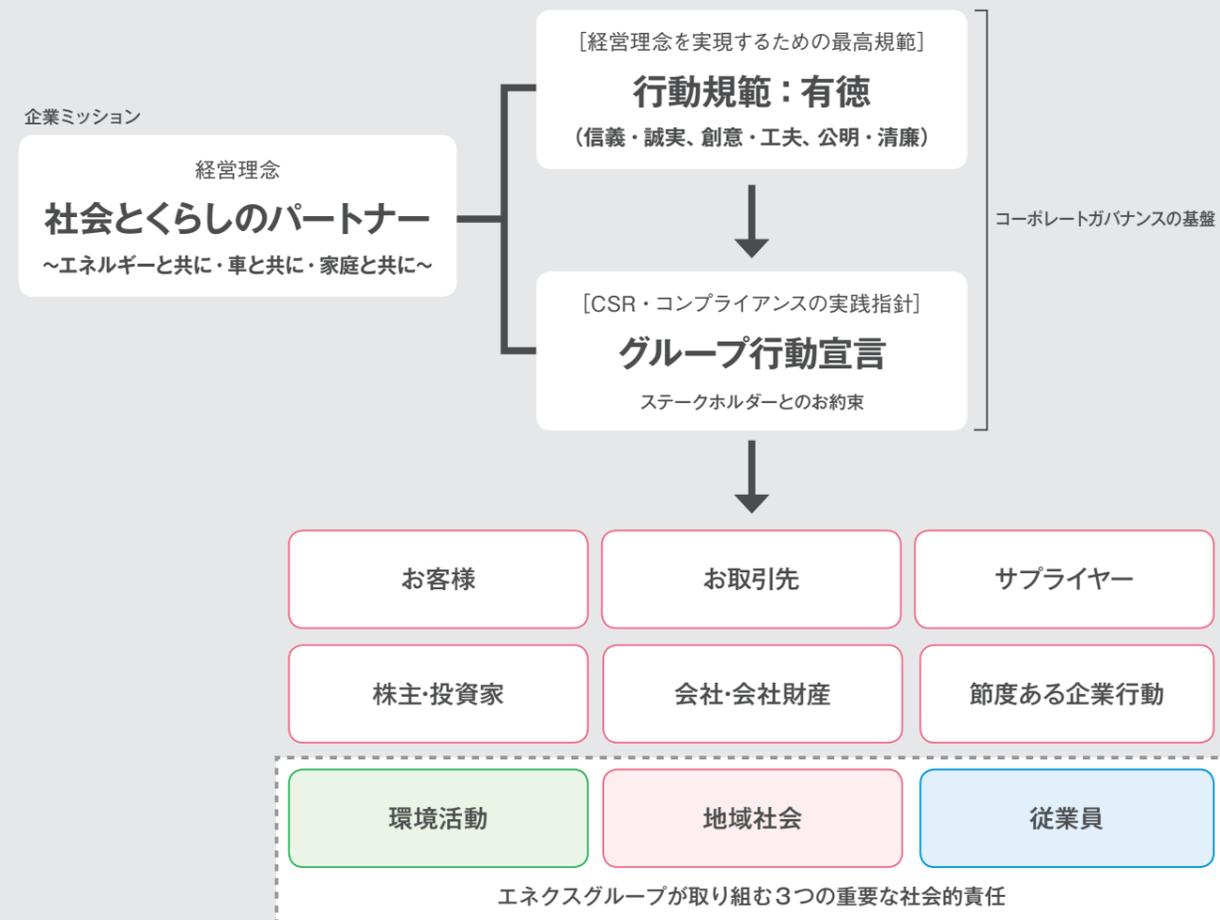


ステークホルダーと共に 社会的責任を実現

当社グループは企業の社会的責任としてコンプライアンスを重視し、コーポレートガバナンスの強化に取り組むと共に、人権の大切さの徹底、お客様の安全安心の確保、公正な取引、個人情報保護など基本課題への対応を徹底してまいります。

また、社会的課題の解決にも積極的に取り組んでまいります。エネルギー事業で育んできた地域との絆や様々な資源を活かし、環境技術の促進と普及、災害時のエネルギーライフラインの確保、地域を支える次世代の育成、震災復興支援など、ステークホルダーの皆様と共により幅広い社会的責任を担い、貢献してまいります。

Chief Compliance Officer **糸山 正明**



CSR・コンプライアンスの基本的な考え方

経営理念
社会とくらしのパートナー
～エネルギーと共に・車と共に・家庭と共に～

当社の経営理念は当社が取り組む社会的責任の方向性を示す羅針盤です。企業が義務として取り組む社会的責任から、当社がエネルギー企業として重要性を認識し選択する社会的責任、さらにはより広く自由な領域で社会的課題を解決する活動まで、すべての社会的責任は「社会とくらしのパートナー」の実現につながることを目指しています。

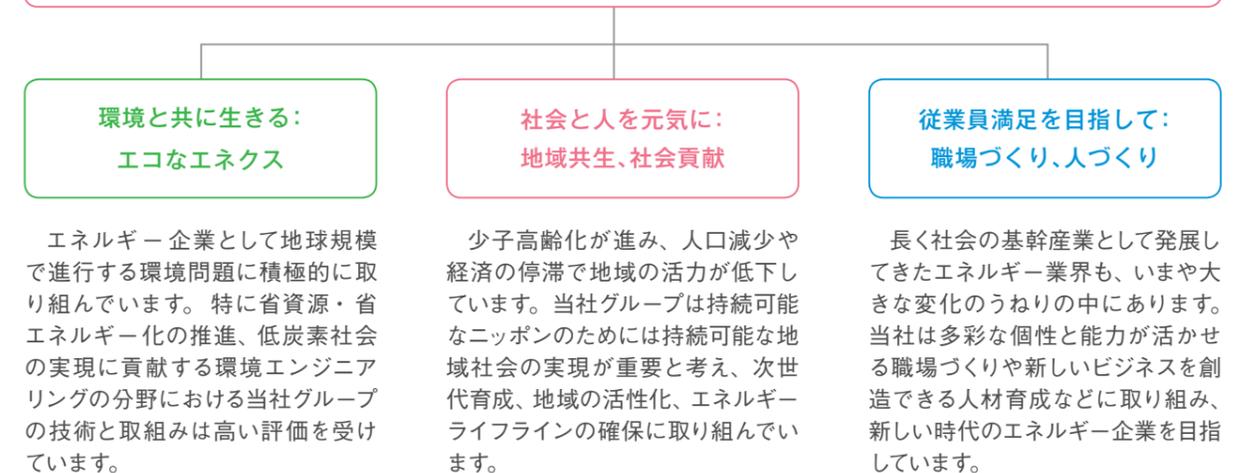
行動規範 有徳(信義・誠実、創意・工夫、公明・清廉)

創立間もない1962年に制定された「社訓」の精神を受け継ぎ、2001年に「行動規範」として制定。当社グループは「有徳」のもと、すべてのステークホルダーに対して信義・誠実を尽くし、創意・工夫を凝らして新たな価値を生み出し、公明・清廉な事業を通じて社会に貢献していくことを目指しています。

エネクスグループの重要な社会的責任について

地域に根付いてエネルギー事業を展開する当社グループは、「環境」「地域社会」「従業員満足」への貢献を、ステークホルダーから期待される特に重要な社会的責任と定め、グループ行動宣言に定めた内容をさらに拡大、深化させた取り組みを展開しています。

3つの重要な社会的責任



グループ行動宣言 (全文をP32に掲載)

当社並びにグループ会社の全役員、全従業員(出向社員・受入出向社員・契約社員・派遣社員・パート・アルバイト含む)が、行動規範「有徳」を常に意識しながら、良識ある企業人・社会人として日常の業務に当たることを宣言するものです。一人ひとりがステークホルダーとのお約束として「宣言書」に署名・捺印し、その内容を自らの行動指針として日々の業務に取り組んでいます。

「CSR・コンプライアンス」に込めた思い

当社グループにおけるコンプライアンスとは、狭義のコンプライアンス(法令遵守)ではなく、企業市民として求められるより深く深い倫理に基づいた社会的責任の実行を目指すものです。こうした意図から「CSR・コンプライアンス」の表現を用いてコンプライアンス意識の浸透と徹底を図っています。